



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 若築建設株式会社
コード番号 1888 URL <http://www.wakachiku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 五百蔵 良平

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 平田 靖祐

TEL 03-3492-0273

四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	53,587	2.2	1,649	△16.6	1,507	△14.7	1,260	△10.4
27年3月期第3四半期	52,417	6.7	1,978	24.9	1,766	21.3	1,407	31.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,536百万円 (△13.1%) 27年3月期第3四半期 1,768百万円 (50.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	9.73	—
27年3月期第3四半期	10.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円銭		
28年3月期第3四半期	65,903		20,804		30.7	156.13		
27年3月期	61,292		19,657		31.2	147.46		

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 20,226百万円 27年3月期 19,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	84,000	15.3	2,600	2.7	2,400	8.3	2,000	△11.5	15.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	129,649,939 株	27年3月期	129,649,939 株
28年3月期3Q	96,900 株	27年3月期	95,885 株
28年3月期3Q	129,553,417 株	27年3月期3Q	129,555,460 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
個別受注・売上・繰越実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出など一部に弱さがみられたものの、政府や日銀による各種政策等を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、中国を始めとするアジア新興国の景気下振れ、原油価格の下落の影響等、先行きについて留意が必要な状況となっています。

建設業界におきましては、公共投資は前年度に比べると減少に転じているものの、企業収益の改善等を背景に民間設備投資は増加基調となり、住宅投資も持ち直しが見られるなど、総じて堅調に推移しました。

このような状況の下で当社グループは業績の向上に努めてまいりました。当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は前年同期比2.2%増の535億円となりましたものの、損益につきましては、営業利益16億円（前年同期比16.6%減少）、経常利益15億円（前年同期比14.7%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益12億円（前年同期比10.4%減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

(資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ46億円増加し、659億円となりました。増加の主な理由は未成工事支出金等（前連結会計年度末から27億円の増加）及び立替金（前連結会計年度末から10億円の増加）によるものです。

(負債)

負債合計は前連結会計年度末に比べ34億円増加し、450億円となりました。増加の主な理由は未成工事受入金等（前連結会計年度末から24億円の増加）によるものです。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ11億円増加し208億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日に公表しました平成28年3月期の連結業績予想については、変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,194	9,462
受取手形・完成工事未収入金等	26,062	25,808
販売用不動産	6,239	5,576
未成工事支出金等	1,902	4,698
繰延税金資産	1,284	1,261
立替金	2,097	3,147
その他	1,798	3,671
貸倒引当金	△20	△23
流動資産合計	49,558	53,604
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,002	3,325
機械、運搬具及び工具器具備品	4,004	4,573
船舶	6,099	6,101
土地	5,265	5,265
その他	187	141
減価償却累計額	△9,819	△10,159
有形固定資産合計	8,739	9,246
無形固定資産	101	96
投資その他の資産		
投資有価証券	2,025	2,162
その他	1,648	1,510
貸倒引当金	△782	△718
投資その他の資産合計	2,892	2,954
固定資産合計	11,733	12,298
資産合計	61,292	65,903

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	20,590	20,836
1年内償還予定の社債	30	30
短期借入金	662	650
未払法人税等	217	72
未成工事受入金等	4,321	6,765
引当金	997	750
その他	2,952	5,225
流動負債合計	29,772	34,330
固定負債		
社債	40	25
長期借入金	6,317	5,365
再評価に係る繰延税金負債	817	817
退職給付に係る負債	4,394	4,224
その他	293	335
固定負債合計	11,863	10,767
負債合計	41,635	45,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,374	11,374
資本剰余金	2,924	2,924
利益剰余金	4,702	5,574
自己株式	△10	△10
株主資本合計	18,990	19,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	272	364
土地再評価差額金	762	762
退職給付に係る調整累計額	△922	△761
その他の包括利益累計額合計	113	364
非支配株主持分	553	577
純資産合計	19,657	20,804
負債純資産合計	61,292	65,903

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高		
完成工事高	50,739	51,634
不動産事業等売上高	1,677	1,953
売上高合計	52,417	53,587
売上原価		
完成工事原価	45,848	46,679
不動産事業等売上原価	1,164	1,694
売上原価合計	47,012	48,373
売上総利益		
完成工事総利益	4,891	4,954
不動産事業等総利益	513	258
売上総利益合計	5,405	5,213
販売費及び一般管理費	3,426	3,564
営業利益	1,978	1,649
営業外収益		
受取利息	13	14
受取配当金	33	27
保険配当金	11	23
その他	42	28
営業外収益合計	99	92
営業外費用		
支払利息	155	140
持分法による投資損失	55	—
シンジケートローン手数料	72	41
その他	29	53
営業外費用合計	312	234
経常利益	1,766	1,507
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産売却損	1	2
固定資産除却損	2	20
災害による損失	4	4
その他	0	1
特別損失合計	8	29
税金等調整前四半期純利益	1,759	1,478
法人税、住民税及び事業税	253	170
法人税等調整額	5	22
法人税等合計	259	192
四半期純利益	1,499	1,285
非支配株主に帰属する四半期純利益	92	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,407	1,260

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	1,499	1,285
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97	91
退職給付に係る調整額	171	160
その他の包括利益合計	269	251
四半期包括利益	1,768	1,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,676	1,511
非支配株主に係る四半期包括利益	92	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

4. 補足情報 個別受注・売上・繰越実績

①受注高

(単位：百万円)

区分	期別 前四半期 (26. 4～26. 12)		期別 当四半期 (27. 4～27. 12)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	31,337	46.7	30,747	58.3	△589	△1.9
陸上土木	16,868	25.1	9,888	18.7	△6,980	△41.4
建築	18,705	27.9	12,016	22.8	△6,689	△35.8
建設事業 計	66,912	99.7	52,652	99.8	△14,259	△21.3
開発事業等	218	0.3	121	0.2	△96	△44.2
合計	67,130	100.0	52,774	100.0	△14,356	△21.4

②売上高

(単位：百万円)

区分	期別 前四半期 (26. 4～26. 12)		期別 当四半期 (27. 4～27. 12)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	25,796	51.8	27,134	52.8	1,337	5.2
陸上土木	13,478	27.1	10,515	20.4	△2,962	△22.0
建築	9,757	19.6	12,852	25.0	3,095	31.7
完成工事高 計	49,032	98.5	50,502	98.2	1,469	3.0
不動産売上高	582	1.2	862	1.7	279	48.0
開発事業等売上高	152	0.3	58	0.1	△93	△61.5
合計	49,767	100.0	51,423	100.0	1,655	3.3

③繰越高

(単位：百万円)

区分	期別 前四半期 (26. 4～26. 12)		期別 当四半期 (27. 4～27. 12)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	30,957	45.0	39,159	57.5	8,202	26.5
陸上土木	19,321	28.0	15,995	23.5	△3,325	△17.2
建築	18,508	26.9	12,855	18.9	△5,652	△30.5
建設事業 計	68,787	99.9	68,011	99.9	△775	△1.1
開発事業等	68	0.1	75	0.1	6	10.2
合計	68,855	100.0	68,087	100.0	△768	△1.1